

市営バスにおける印場駅～愛知医大間試験運行の 実施状況（速報）について（報告事項）

1 試験運行の概要

(1) 試験運行実施の理由

西ルート左回り1便にて、市の西部地域から愛知医大への移動が集中することで乗りこぼしが発生していたため、利用者の分散等を目的に、印場駅から愛知医大までの早朝特別ダイヤを試験的に設定。

（試験運行便ダイヤ 印場駅 8：10発 → 愛知医大 8：35着）

(2) 試験運行期間

令和6年9月2日（月）～令和8年3月31日（火）の平日

2 西ルート左回りでの乗りこぼし発生件数

(1) 西ルート左回りの利用者数・乗りこぼし発生件数

年度	全ルート			西ルート左回り				
	利用者数	乗りこぼし発生件数	乗りこぼし人数	利用者数	乗りこぼし発生件数	うち1便	乗りこぼし人数	うち1便
平成30年度	236,096	21	43	64,062	11	9	25	19
令和元年度	241,878	29	78	64,911	16	12	55	47
令和2年度	193,534	12	35	49,673	2	2	8	8
令和3年度	202,454	4	5	52,230	1	1	2	2
令和4年度	217,943	26	84	57,740	9	8	19	18
令和5年度	239,103	37	100	61,647	12	11	31	27
令和6年度	251,062	31	83	66,635	10	10	26	26
令和7年度	180,150	29	70	48,474	11	11	29	29

※令和7年度は、11/30時点での数値

(2) 西ルート左回り（1便）での乗りこぼし発生件数

年度	西ルート左回り（1便）での乗りこぼし発生件数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	0	1	0	1	0	1	5	0	0	0	0	1	9
令和元年度	4	1	3	2	0	0	2	0	0	0	0	0	12
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
令和3年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
令和4年度	0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	2	8
令和5年度	4	1	1	2	0	1	0	1	0	1	0	0	11
令和6年度	1	0	0	3	3	0	0	0	1	1	0	1	10
令和7年度	0	0	2	2	2	1	2						11

→ 令和6年9月より試験運行開始

3 試験運行便の利用者数等（令和6年9月2日～令和7年11月30日）

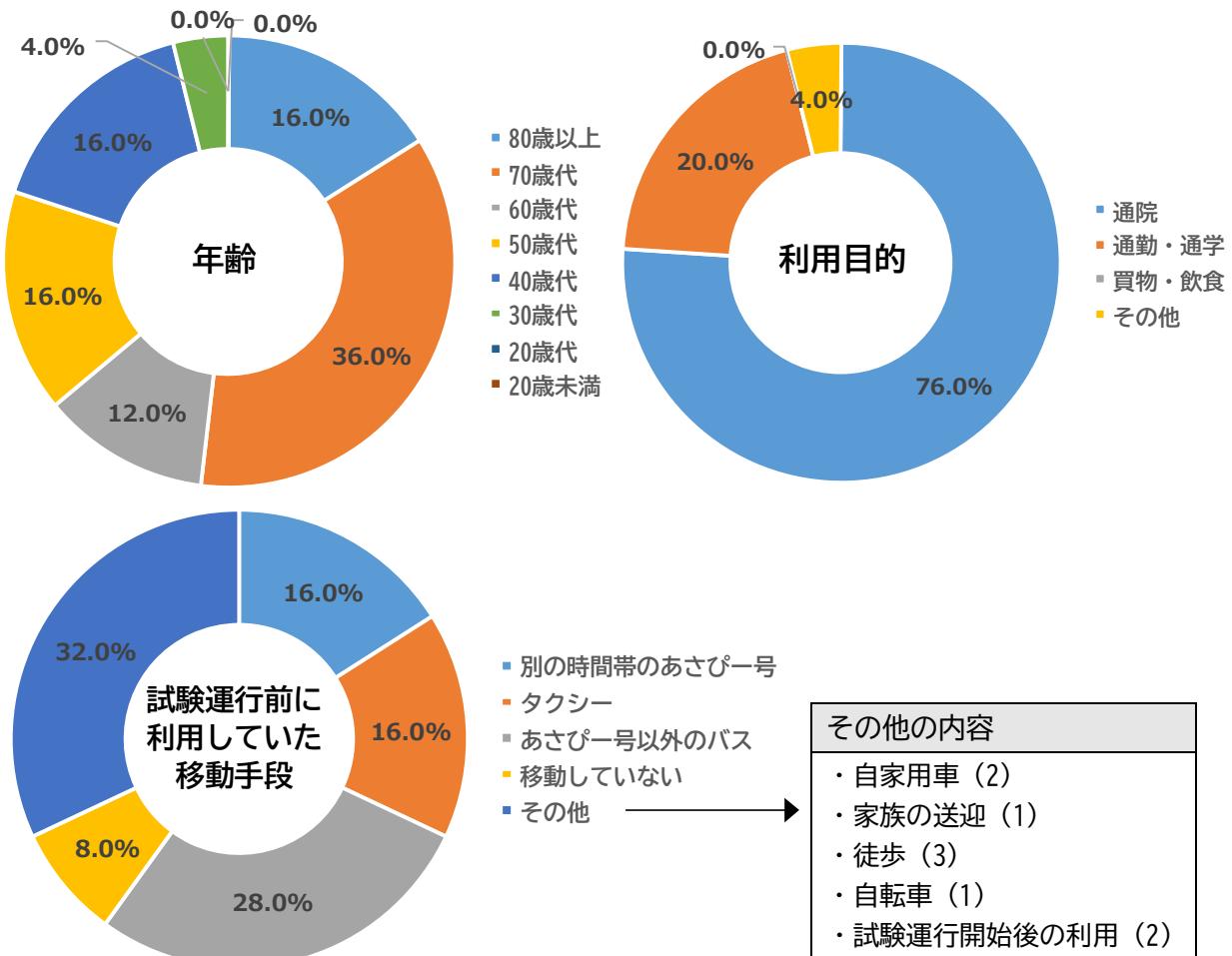
(1) 試験運行便の利用者数

運行日数	延べ利用者数	愛知医大での降車人数
302日間	2,649人	1,879人（利用者の約71%）

(2) 1便あたりの平均利用者数

約8.8人

4 試験運行便の利用者へのアンケート（令和7年11月実施、回答者25名）



【自由意見】

- ・免許を返納したので助かる。土曜日は家族の送迎となるため、土日もあると良い。
- ・車の運転ができないため、愛知医大への直通は助かる。以前は他のバスを乗り継いで行っていた。
- ・あると良い。病院の予約が30分単位のため、この時間が良い。
- ・大変助かっている。名鉄バスは高校生がいっぱい大変。

5 乗りこぼし対策としての試験運行便の効果について

試験運行便の開始以降の西ルート左回り1便での乗りこぼし発生件数は、令和元年度や令和5年度と比較すると、微減だが、令和7年11月末時点において、令和6年度の件数を既に超過しており、乗りこぼし対策としての効果は少ない状況となっている。